

平成 31 年度 嬉野小学校 校内研究

研究主題

自分を見つめ、自他共に認め高め合う子どもの育成

～より深く考え、議論する道徳の授業を通して～

1 主題設定の理由

全国では、青少年の規範意識の低下と深刻ないじめ問題が課題として学校現場に課されている。原因の一つに子どもをとりまく地域や家庭の変化等が考えられる。また、一方で、国際化が進むことにより、これまで以上に多様な価値観が混在する社会の中で今の子どもたちは生きていくことが予想される。そこで、これらの課題を受けて、新学習指導要領で、従来の「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」と大幅に変更を加え、目標に「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」と記載した。今改訂の趣旨を理解し、学校現場での具現化が求められている。

本校の子どもたちは、明るく元気で活発であり、友達に対しても優しく接することができる。一方、友だちに自分の思いを正しく伝えることができずに誤解を生じさせたり、一人よがりな考えで周りに迷惑をかけてしまったりする事も起きている。また、本校では道徳科の研究になって2年目ということで、まだまだ効果的な指導方法に対する認識のずれや理解が不足していることも課題として考えられる。

そこで、自分の考えをしっかりと持ち、相手の思いも認めながら互いに高め合う学校生活を送ることが大切である。具体的には、自分の考えをもって友達と対話を行わせ、自他の違いに気付かせたい。更に自分の考えに理由や根拠を示しながら自分の考えを述べ、自他の意見を尊重し合って進める議論を通して、ねらいとする価値を多面的・多角的に考えさせる授業を積み上げていきたい。また、授業での学びを子どもたちの生活の中に返してやり、更に、指導方法のより効果的にするための指導法改善の一つとして、評価の在り方も合わせて研究していきたい。

以上のことから、研究主題を「自分を見つめ、自他共に認め高め合う子どもの育成」とし、副題「より深く考え、議論する道徳の授業を通して」と設定して、自分の思いや考えを伝えあい、自他共に認め高め合う子どもの育成を図りたい。

2 研究の目標

自分の思いや考えを伝え合い、道徳的価値を深め合う道徳の授業作りを通して、自他共に認め合う子どもの育成をめざす。

3 研究の内容

- (1) 自分の考えを持ち伝え合う発問構成について
- (2) 自他の考えを認め高め合う議論について（対話活動）
- (3) 子どものやる気や意欲につながる評価の在り方について

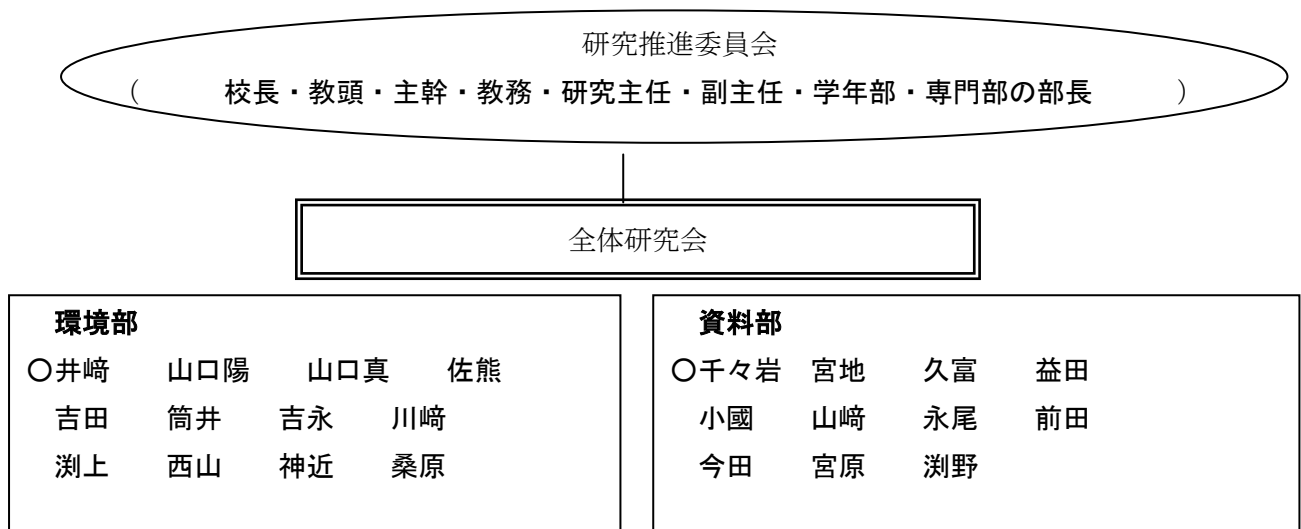
4 研究の方法

- (1) 学習過程等、道徳科の授業の進め方についての理論研究と実践
- (2) 道徳科の評価についての理論研究と実践
- (3) 研究内容について共通理解を図り、成果と課題を次年度につなげる。また、作成した教材や資料等を保管し、次年度の実践に生かす。

5 研修計画

期 日	内 容	期 日	内 容
4/5	今年度校内研究の提案	9月	学年部会
	年間活動計画の話し合い	9/25	第2回全体研究会（全校研提案授業）
4/17	専門部会	11/20	第3回全体研究会（全校研提案授業）
6/19	第1回全体研究会（全校研提案授業）	12月	校内研のまとめについて
7月～	学年グループ授業研究会	2月	研究のまとめ原稿作成
	特別支援G授業研究会	3月	来年度の研究について
夏休み	専門部会・全体会・教材研究		

6 組織図



学年部

低学年	中学年	高学年	特別支援
○宮地 山口真 吉永 井崎 佐熊	○川崎 前田 益田 久富	○吉田 山上 宮原 山口陽 今田	○山崎 千々岩 西山 神近 桑原 永尾

専門部の活動内容

学年部	○全学年全学級における授業研究会 ○実践資料作成 ○道徳年間計画, 別葉の更新
環境部	○学年掲示板等を利用した道徳コーナーの設置 ○道徳に関連した校内環境整備
資料部	○作成した教材や資料の保管管理 めざす子ども像の検討

研究主任の提案内容

○指導案の様式の提案と見直し
○道徳教育の指導計画の修正
○学習指導過程の提案（工夫・改善）
○道徳授業の評価に関する提案
○研究授業会に向けての計画と研究紀要の提案 など

本校の教育目標

めざせ！友だち400人「やる気いっぱい」「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」

社
会
的
要
請

研究主題 自分を見つめ、自他共に認め高め合う子どもの育成
～より深く考え、議論する道徳の授業を通して～

めざす子ども像

- 明るくのびのび生活するとともに、善悪の区別をし、節度ある楽しい生活をしようとする子ども
- 思いやりの心を持ち、友達と仲良くするとともに、日々のふれ合う人々に対して気持ちのよい態度で接し、感謝しようとする子ども
- 今生きていることを喜び、生命あるものを大切にするとともに、美しいものには素直に感動しようとする子ども
- 学校やふるさとである嬉野の町の文化や生活、伝統に親しみを持ち、これを愛し大切にしようとする子ども

環境部

- 学年掲示板等を利用した道徳コーナーの設置
- 道徳に関連した校内環境整備

資料部

- 作成した教材や資料の保管管理

学年部 (低学年・中学年・高学年・特別支援部)

- 単元や教材の開発
- 授業研究会のお世話
- 実践資料作成
- 道徳年間計画, 別葉の更新

子 ど も の 実 態

家 庭 ・ 地 域 社 会